

庁議報告事項

開催日：令和2年11月2日(月)

1 岡崎市長から

- 週末イベントの対応をした職員の皆さんは、対応お疲れ様でした。
- 本日の資料にあるとおり「地域未来デジタル化貢献プロジェクトの推進に向けた連携協力に関する協定」を高知信用金庫と高知県、高知県市長会、高知県町村会の4者が締結した。連携協力事項として「地域情報のプラットフォーム化」や「地域事業者のデジタル化推進」「地域の商流創造」が掲げられている。今後、運営していくなかで情報提供等の協力依頼があると思うのでその際は対応をお願いします。
- 国は、第三次補正を予定しており、予算規模は大きくなるのではないかと聞いている。令和3年度の当初予算は大変厳しいものになるので、第三次補正予算の情報収集を徹底し、前倒しして活用できるものがないか検討すること。

2 中澤副市長から

- 先週高知大学は、2024年の創立75周年に向け記念事業の委員会を設立した。2022年は高知大学の前身である旧制高知高等学校の開設100周年であり、2023年は高知医科大学との統合20周年である。3年続けて節目の年となり様々な記念事業も予定されている。高知大学とは連携協定を締結しているので、これらの記念事業には協力してもらいたい。
- 日本電気株式会社（NEC）はVisionary Weekをオンラインで開催しており、ギガスクールやデジタルと観光、スマートシティの考え方などが配信され登録すれば無料でだれでも視聴できるようになっているので関係部局は確認しておくこと。

3 松島副市長から

- 倉敷市で開催された中核市サミットに参加するにあたり、事前準備で対応いただいた関係部局の皆さんはお疲れ様でした。中核市サミットでは、RESAS（地域経済分析システム）を地方創生に活用していると紹介されていた。アイデアコンテスト等も実施しているのでRESASを活用してもらいたい。
- 10月27日にマイナンバーカードの普及拡大に向けた大臣書簡が発出されている。内容を確認して、今後も引き続きマイナンバーカードの普及拡大に向けて対応をお願いします。
- 季節性インフルエンザの予防接種が一般の方も10月26日から受けることが可能となっている。自分がインフルエンザにならないだけでなく、感染を拡大させないことも大切であるので適切に対応をお願いします。

4 各部局から

○ 報告事項

- ・ 庁舎レイアウトの変更について
- ・ 龍馬誕生祭等について

(総務部)

(口頭：商工観光部)